

平成24年度 墨田区「開発的学力向上プロジェクト」学習状況調査結果について（速報）

墨田区教育委員会では、確かな学力の定着と向上を図るため、平成16年度から「開発的学力向上プロジェクト」学習状況調査（学習到達度調査及び意識調査）を実施してきました。
このたび、平成24年度調査の結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 墨田区教育委員会は、児童・生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら学び、課題解決できる区民を育成する「開発的学力向上プロジェクト」推進のための基礎的データを得る。
- イ 墨田区立各小・中学校は、児童・生徒一人ひとりの学習状況を把握し、自校の実態に応じた授業改善プランを策定し、授業改善の取組を積極的に進める。

(2) 調査の基本的な考え方

学習到達度調査では、各教科の観点ごとに【目標値】を定め、(例：国語「書く力」60.0%)、児童・生徒の【正答率】がこの【目標値】まで達していた場合、その児童・生徒を「おおむね満足」できる基準に到達しているととらえる。
このため、児童・生徒一人ひとりの【正答率】を上げていくとともに、集団としての達成度を測る【達成率】を上げていくことが重要である。

【目標値】	学習指導要領の目標及び内容から鑑みて、到達が期待できる基準値
【正答率】	個々の児童・生徒が正答した問題数の割合（20問中10問が正答の場合は、正答率は50%となる）
【平均正答率】	集団の児童・生徒の正答率の平均値（一般的な100点満点の平均点と同じ意味）
【達成率】	目標値に到達している児童・生徒が当該学年にどのくらいいるかを示す数値（児童80名中40名が目標値を上回った場合、達成率は50%となる）

(3) 調査実施日及び調査対象等

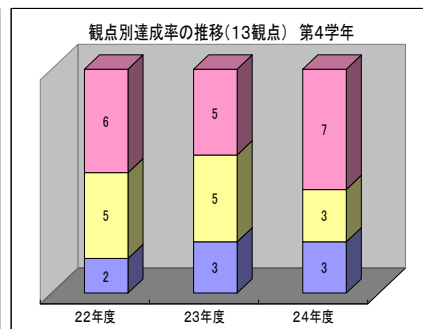
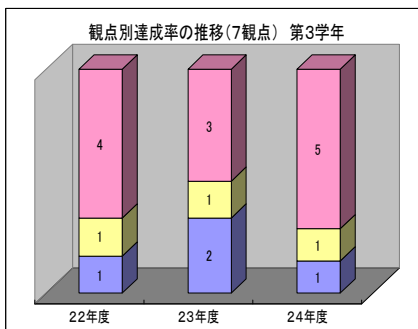
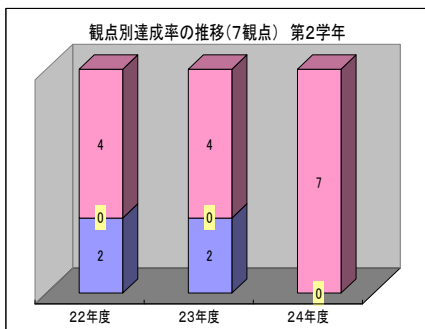
- ア 調査実施日 小学校：平成24年5月10日（木）・11日（金）
中学校：平成24年5月 2日（水）
- イ 調査対象 小学校第2学年から中学校第3学年までの原則として全児童・生徒

(4) 受検した児童・生徒数（単位：名）

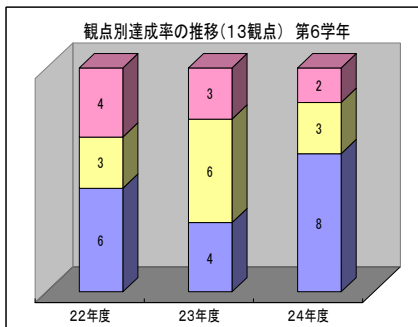
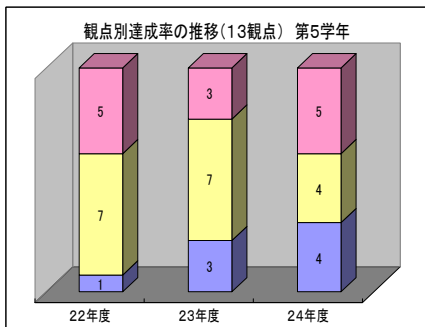
	学年	学習到達度調査					意識調査
		国語	算数・数学	英語	社会	理科	
小学校	第2学年	1,452	1,453				1,455
	第3学年	1,544	1,547				1,546
	第4学年	1,543	1,542		1,540	1,541	1,544
	第5学年	1,560	1,560		1,557	1,557	1,562
	第6学年	1,488	1,490		1,475	1,480	1,488
中学校	第1学年	1,296	1,297		1,297	1,297	1,297
	第2学年	1,277	1,279	1,282	1,281	1,280	1,280
	第3学年	1,213	1,211	1,208	1,207	1,211	1,209

2 調査結果の概要（小学校）

60%未満 60%以上 70%以上



※2・3学年は本年度から7観点（国語科「話す力・聞く力」の観点を追加）



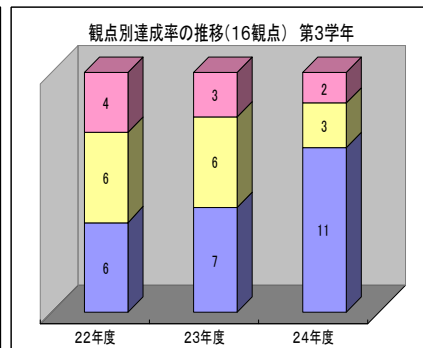
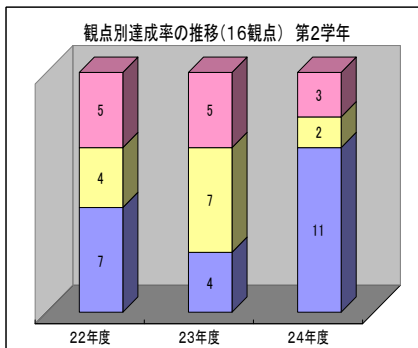
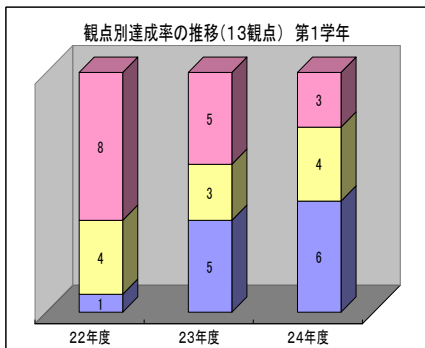
では、達成率がすべて50%未満となり、言語力の育成が課題となっている。

- 算数・理科については、達成率70%以上の観点が全学年で昨年度の5観点から13観点到増加し、大きく成果がみられる。
- 4年生以上の学年では、特に習得した知識・技能を活用して、考えたり表現したりする学力の伸長が課題となっている。

- 2～5学年で達成率70%以上の観点が増加し、60%未満の観点が減少するなど、大きく成果がみられる。
- 国語の「書く力」「読む力」については、2・3学年でやや改善がみられるが、引き続き課題となっている。また、4学年以上の「言語」の観点

3 調査結果の概要（中学校）

60%未満 60%以上 70%以上



- 全学年で達成率70%以上の観点が減少し、60%未満の観点が増加している。
- 全学年の国語の「書く力」では、1・2学年で達成率50%を下回り、昨年度から引き続き課題となっている。ただし、「読む力」については全学年で60%以上となり、成果がみられる。
- 2・3学年の社会、理科では、すべての観点が60%未満の達成率であり、英語についても6観点中4観点が60%を下回るなど、学習内容の定着に課題がみられる。
- 社会、理科の「思考・判断」「技能・表現」及び数学の「数学的な考え方」については50%を下回る観点が10観点中6観点であり、思考力・判断力・表現力の育成が課題となっている。

4 今後の取組予定

- (1) すみだ教育研究所は、墨田区立小・中学校教育研究会から選ばれた委員とともに、学力向上の施策や授業改善に資する取組をまとめ、各学校に情報提供する。
- (2) 各学校は、自校の調査結果を保護者等に報告するとともに、ホームページで公表する。
- (3) 各学校は、本調査結果等を基に、「平成24年度 後期授業改善プラン」を策定し、授業改善を一層推進する。